

- 問1 千葉県は、千葉県の産業や人口の特色について述べた文として、統計的な背景から判断して最も適切なものを次から選びなさい。 (2020年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 日本海側の気候を活かした稲作が盛んで農業産出額は高いが、人口および第3次産業の割合は全国平均を下回っている。 | 2. 人口が多く、第3次産業の割合が高いとともに、農業産出額と製造品出荷額とともに全国平均を上回っている。 | 3. 観光業が産業の中心であるため第3次産業の割合は非常に高いが、製造品出荷額や農業産出額は全国平均に及ばない。 | 4. 古くからの文化財が多く観光客は多いが、大規模な工業地域を持たないため、製造品出荷額は全国平均を下回る。 |
|---|---|--|--|
-
- 問2 関東平野に広がる台地では、富士山などの噴火によって飛散した火山灰が堆積してできた、赤土の地層が厚く見られます。この地層は水はけが非常に良いという性質を持っているため、古くから水田よりも野菜などの栽培を行う農地として利用されてきました。この地層の名称と、その土地利用の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2021年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------|------------|----------------|---------------|
| 1. シラス台地 ― 水田 | 2. マサ土 ― 畑 | 3. 関東ローム層 ― 水田 | 4. 関東ローム層 ― 畑 |
|---------------|------------|----------------|---------------|
-
- 問3 東京都港区の統計において、1980年代半ばと現在を比較すると、かつては減少傾向にあった人口が、近年では40歳代前後の層を中心に顕著な増加に転じています。このような人口動態の変化をもたらした、都市中心部での取り組みとして最も適切なものはどれかを選びなさい。 (2024年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------|------------------------|-----------------------|------------------------|
| 1. 工場の跡地などを活用した大規模な再開発 | 2. 郊外における大規模なニュータウンの建設 | 3. 都心部から地方への企業本社の移転促進 | 4. 過疎地域からの集団移住を促す制度の導入 |
|------------------------|------------------------|-----------------------|------------------------|
-
- 問4 関東地方のある県は、製造品出荷額において石油・石炭製品が約26%、化学工業が約23%を占めており、これら2つの産業で全体の約半分に達しています。京葉工業地域の中核を担うこの県として正しいものはどれですか。 (2018年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|--------|--------|--------|
| 1. 神奈川県 | 2. 千葉県 | 3. 東京都 | 4. 埼玉県 |
|---------|--------|--------|--------|
-
- 問5 野菜の産出額が約863億円、果実の産出額が約854億円という高い水準にある千葉県では、東京都などの大消費地に近いという利点を活かした農業が展開されています。このような農業の形態を何と呼びますか。 (2020年 新潟県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|----------|
| 1. 抑制栽培 | 2. 促成栽培 | 3. 近郊農業 | 4. 粗放的農業 |
|---------|---------|---------|----------|
-
- 問6 2021年の千葉港の貿易統計において、輸入額全体の約54.5%を石油が占めている一方で、輸出額の上位には石油製品（30.6%）や鉄鋼（21.0%）が並んでいます。このような貿易品目の構成から判断できる、千葉港の港湾としての性質として最も適切なものはどれですか。 (2024年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 周辺の京葉工業地域において、輸入した資源を加工し製品として出荷する役割を担う工業港 | 2. 首都圏の膨大な人口を支えるために、海外から食料品や衣類を大量に輸入する商業港 | 3. 日本各地で生産された自動車を海外へ輸出することに特化した、自動車専用の輸出港 | 4. 近隣の成田国際空港と連携し、電子部品や精密機械を世界各地に送り出す航空貨物の中継港 |
|--|---|---|--|
-
- 問7 関東地方をはじめとする太平洋側の地域では、冬に晴天の日が多く、空気が乾燥する傾向があります。このような気候が形成される背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2020年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 日本付近で暖流と寒流がぶつかり、その影響で発生した上昇気流が太平洋側の水分をすべて日本海側へ運ぶため | 2. ユーラシア大陸から吹く北西の季節風が、奥羽山脈や三国山脈を越える際に水分を放出し、乾燥した風となって吹き下ろすため。 | 3. 赤道付近で発生した低気圧が、勢力を維持したまま太平洋沿岸を北上し、上空にある雲を押し流すため。 | 4. 太平洋から吹く南東の季節風が、日本列島の中央にある山脈に遮られ、沿岸部に湿った空気が停滞するため。 |
|---|---|--|--|
-
- 問8 関東地方に位置する千葉県と埼玉県の地理的特徴を比較した説明として、適切なものはどれですか。 (2023年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--------------------------------------|---|
| 1. 千葉県は東京都の北側に位置する内陸県であり、埼玉県は太平洋に面する半島に位置する。 | 2. 千葉県は東京都の西側に位置する山岳地帯であり、埼玉県は東京湾に面する臨海県である。 | 3. 千葉県と埼玉県はともに内陸県であり、東京都の北側に隣り合っている。 | 4. 千葉県は東京湾と太平洋に面する房総半島に位置し、埼玉県は東京都の北側に位置する内陸県である。 |
|--|--|--------------------------------------|---|
-
- 問9 群馬県などの標高が高い地域では、夏の涼しい気候を利用してキャベツなどの生産が行われています。このように、他の産地の出荷量が減少する夏季に、収穫時期を遅らせて市場へ大量に出荷する栽培方法を何といいますか。 (2019年 新潟県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|--------|---------|---------|
| 1. 抑制栽培 | 2. 二毛作 | 3. 近郊農業 | 4. 促成栽培 |
|---------|--------|---------|---------|
-
- 問10 神奈川県藤沢市にある江の島は、干潮時に沿岸流が運んできた砂が堆積し、本土と地続きになることがあります。このように、島と陸地が砂州によってつながった地形を何と呼びますか。 (2020年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|--------------|-------|----------|
| 1. カルスト地形 | 2. トンボ口（陸繋島） | 3. 砂嘴 | 4. リアス海岸 |
|-----------|--------------|-------|----------|
-
- 問11 東京都新宿区の統計では、昼夜間人口比率が200%を超えており、地方中核都市である栃木県宇都宮市の統計でも、昼夜間人口比率が100%を上回る結果が出ています。これらの数値が示す各都市の状況として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 新宿区と宇都宮市はどちらも、定住する夜間人口が急増した結果、昼間人口と夜間人口の差がほとんどなくなっている。 | 2. 新宿区は他市区町村へ通勤する人の割合が周辺自治体よりも高く、宇都宮市は周辺地域へ通勤する人が流入する人を上回っている。 | 3. 新宿区は都心部として周辺から極めて多くの通勤者が流入しており、宇都宮市も周辺地域に対する都市機能の集積により流入超過となっている。 | 4. 新宿区は夜間人口が昼間人口を上回る住宅都市であるが、宇都宮市は他市区町村へ通勤する人の割合が半数を超えている。 |
|---|--|--|--|
-
- 問12 2020年の統計によると、東京都では昼間の人口が夜間の居住人口よりも約410万人多くなっています。このように、東京都において昼間人口が夜間人口を大幅に上回る主な理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2026年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--------------------------------------|--------------------------------------|------------------------------------|
| 1. 東京都の地価が周辺の県に比べて安く、夜間に居住する人が急増しているため。 | 2. 周辺の県から東京都にある職場や学校へ、通勤・通学する人が多いため。 | 3. 東京都では昼間に観光に訪れる外国人旅行者が、居住者よりも多いため。 | 4. 周辺の県にある工場へ、東京都から働きに出る人が非常に多いため。 |
|---|--------------------------------------|--------------------------------------|------------------------------------|